



青年部

YEG Kurobe Young Entrepreneurs Group

Report

令和6年度スローガン

『YEG Eye』

～これからの黒部YEGを見据えて～

日本YEG全国大会『ほとめきFUKUOKAくるめ大会』

2月12日（水）～16日（日）、福岡県久留米市にて、日本商工会議所青年部（YEG）第44回全国大会『ほとめきFUKUOKAくるめ大会』が行われました。黒部からは日本YEG出向者2名が前泊者懇親会の13日（木）から、他5名は大懇親会の14日（金）からの計7名が参加しました。

大懇親会から参加した身の意見として、会場に入った瞬間から人の多さと熱気が伝わり、第一印象から全国大会という規模に圧倒されました。アトラクションとしてポールダンスの演舞やTRFのボーカル「YUUKI」氏のミニライブも相まって、平成初期のディスコのような雰囲気に包まれました。

15日（土）は記念式典や記念事業に参加しました。記念式典では挨拶やご祝辞、今年度に行われた日本



▲全国大会提灯

YEG事業の表彰式等が内容盛りだくさんで進行されました。総登録者数は9,884名と発表され、登録のみの項目がない中でのこの数字に歓声が上がりました。次年度日本YEG会長予定者に、昨年度黒部単会事業でもお世話になった石川県連小松YEGの小野知一郎氏との発表があり、機転の利いた挨拶に感銘を受けました。また、来年の全国大会「つる舞う形のGUNMAいせさき大会」が発表され、早々にホテルの予約をしようとする声を耳にしました。

記念事業（卒業式）ではステージパフォーマンスとして、「大黒摩季」氏を含めたバンドメンバーがサプライズで登場しました。観客による手拍子等と一体感の中10曲近く歌唱していたため、会場は熱気に包まれました。



▲全国大会黒部参加者

黒部YEG令和6年度納会

2月22日（土）、パレス扇寿にて、令和6年度の納会を開催しました。

アトラクションとして、某バラエティー番組の企画でもある「電気イスゲーム」を運営チームや委員会毎のチーム対抗戦のトーナメント制で行いました。攻撃と守備のターン制で12個のイスを取り合うゲームとなっており、守備側が1つ電気イスを仕掛け、攻撃側は電気イス以外に座ると番号の点数が入り、電気イスに座ると電気を浴びつつ無得点となります。

各チームとも高得点を狙いながら電気に怯える様子が十人十色でユーモアたっぷりでした。また、電気を食らった人はイスから跳ね上がり、見ている人たちによる爆笑で包まれていました。

アトラクション後に懇親会が開かれ、アトラクションの賞品贈呈や優秀会員・優秀委



▲納会電気イス

～1年間の労いを込めて～

員会の表彰式が行われました。その場でも電気イスが使用され、祝福される立場の者が電気を食らい、より多くの犠牲者を生んでしまう結末となりました。

令和6年度の最後の事業ということで、1年間の活動を振り返りつつ、笑顔で締めくくる納会となりました。次年度への弾みとなるように、より結束力を高めてまいります。



▲納会集合写真

◆優秀会員（2名）

中井 章裕 君（忍塗装）
山本 拓巳 君（#富山イベント部）

おめでとうございます！

◆優秀委員会

Relationship委員会

（委員長：樋本 芳弘 君）

※特例により、今月号は青年部記事1Pで掲載させていただいています。ご了承ください。